

令和3年度肝付町高山春季畜産共進会・第42回肝属郡春季畜産共進会

4月13日、肝付町家畜管理センターにおいて令和3年度高山地域春季畜産共進会が盛大に開催されました。

昨年はコロナウィルス感染防止のため行われませんでした。今年度は出品頭数を制限しての開催となりました。36頭が出品され、各部門ごとに上位入賞を目指し競いました。肉用牛若雌3部より西村昭利さん（東横間振興会）の「ひさこ2の6」号がグランドチャンピオンに輝きました。

また、5月14日には第42回肝属郡春季畜産共進会が肝属中央家畜市場で開催されました。郡内各市町から選抜された肉用牛55頭が出場しました。

若雌1部は31頭が出場し、村商株式会社代表取締役 新村順一郎さんの「ななこ」号が若雌1部の1席に輝き、肝付和牛の名声を高めました。



▲ 西村 昭利さんと「ひさこ2の6」号



▲ 村商株式会社の皆さんと「ななこ」号(右)、「めいこ」号(左)

まちの話題

TOWN TOPIX

「大隅市場魚類図鑑」 寄贈

鹿児島大学総合博物館より肝付町へ魚類140科525種を収めた「大隅市場魚類図鑑」の寄贈がありました。図鑑は2014年から2017年までの3年間にわたり、内之浦漁協及び高山漁協に水揚げされた魚が掲載されており、珍しさや美味しさなどは、地元漁師の方の聞き取りが反映されています。寄贈された図鑑は、町内の学校や町立図書館へ納本しています。



交通安全教室

鹿児島県トラック協会、JAF、スズキ自販鹿児島、東串良町、肝付町合同による交通安全教室が肝付町文化センターでおこなわれました。

先進安全運転支援システム搭載車の試乗体験や、エアバック作動実験など、普段なかなかできない体験に、参加者は驚きの声を上げる場面もありました。

肝付警察署の西交通課長は「今日の教室で学んだことを周りに広めて、多くの人の交通安全意識を高めてほしい」と参加者へ話していました。

